
大湾区情報 No. 27

グレーターベイエリア情報 発行：2022年1月4日



「大湾区情報」では、日系企業の皆様に有用と考えられる最新情報をいくつかピックアップしお届けします。

【ノバ・クレジット、広州市南沙区政府と提携し越境データ相互認証プラットフォーム開設 金融機関の越境顧客口座開設にかかる日数を3日に短縮】



南沙区政府が出資をし、広州市南沙ノバ・クレジット（以下「ノバ南沙」）が運営する「大湾区・データ相互認証プラットフォーム」が正式に立ち上がり、第一段階として金融系のクロスボーダー身分認証サービスを提供し、香港と中国の

銀行に対してクロスボーダー顧客の本人確認プロセス、KYC（Know Your Customer）の向上を支援します。

ノバ南沙は、個人信用情報サービスを提供する香港企業のノバ・クレジットが出資をする合弁会社です。ノバ・クレジットの最高経営責任者である何佳意氏は、インタビューの中で、「このプラットフォームの第一段階では、個人、法人データの相互運用機能を提供できるため、銀行はKYCに要する時間を短縮し、全体的なリスクマネジメント能力を向上させることができる」と述べました。

クロスボーダー顧客の口座開設を2週間から3営業日に短縮

個人の分野では、金融機関は、顧客の承諾を得た上で、プラットフォームを通じて、中国・香港両地の居住者が提出した個人情報（中国本土居住者のIDカード情報、携帯電話番号、住所などを含む）を照合することができます。

何氏の理解では、かつて中国本土の人々が香港で銀行口座を開設する際、香港の銀行は検索エンジンを使って顧客の情報を確認することしかできず、情報の正確性や正当性を確認することは難しく、KYCプロセスに通常5～8日要し、その結果、口座開設に2週間もかかっていました。今回のプラットフォームの立ち上げにより、スムーズに手続きができれば半日程度で照合が完了し、最短で3営業日以内で口座開設ができると見込まれており、すでに10行以上の香港の銀行がこのプラットフォームを利用する意向を示しています。

また、データセキュリティについて、何氏は、このプラットフォームは完全に法例に準拠しており、検証作業のみを行い、使用后データは即時消去され、保持されることはないと強調しました。また、第二段階として、個人の非センシティブデータの交換、中国香港両地の元データ情報の相互交換について中国本土当局に提案しており、順調であれば来年第1四半期にも実施可能であることも明らかにしました。

広州市南沙区でプラットフォームのキックオフ式典が 11 月 29 日に行われ、広州市南沙区工業情報化部とノバ南沙とが契約を締結、中国銀行と交通銀行が同式典の場でクロスボーダービジネスにおいて当プラットフォームを利用する旨の戦略的契約を締結しました。

【2021 年広州文化産業フェア開幕 「文化版広交会」は大湾区の文化、観光、産業融合のエコシステムを構築】

広州市政府が主催し、広州市党委員会宣伝部と広州市文化広電旅遊局が共催する「2021 年広州文化産業フェア」（以下「フェア」）が、12 月 4 日から 6 日にかけて、中国輸出入商品交易会（広交会）展示ホールで開催されました。

「文化版広交会（広州交易会）」と呼ばれるこのイベントは、広州市で毎年開催されている文化の祭典です。今回のフェアでは「新産業、新消費、新文化観光」、「デジタルテクノロジーによる大湾区の活性化 文化観光の融合」をテーマに、デジタル文化産業に焦点を当て、クリエイティブ産業金融、映像・音楽、アート取引、アニメーション・ゲームなどの新しいデジタル文化産業の成果を重点的に紹介しています。

フェアの主要イベントには「大湾区（広州）デジタル文化・観光新産業成果展」「演芸映画・テレビ展」「2021 年広州国際観光展」の 3 つのテーマ別展示会、そして「第 14 回中国国際漫画祭」、近日中に開催の「中国（広州）アートフェア」などの関連イベントが含まれており、総展示面積は 10 万平方メートルを超えました。



クリエイティブ産業金融サミット、広州タワーで「言葉の剣を交える」

4日の午前には開催のキックオフセレモニーでは、文化創意産業チェーン発展プロジェクト協力協定、華僑城汽車歡樂世界、華南eスポーツ文化創造センターなど10のプロジェクトが調印され、投資額は1,000億人民元に達したと見込まれています。今回のフェアでは、13の主要プロジェクト、10の投融資プロジェクト、15の誘致プロジェクトの調印が行われました。

今年のフェアでは、多くのハイエンド文化産業資源も誘致されました。初めて

6つの省の文化機構が博覧会に参加し、省と市の資源のマッチング及び協力交流の促進が行われました。バウヒニアカルチャーグループ、中央政府直属文化院団、中国国内の主要バレエ団、省、市の大型文化企業など多くの重要な企業、機関、40近くの省と市の代表団と20以上の海外の観光プロモーション出展者もフェアに参加しました。「世界クラスの観光地づくり」に関するハイエンドな対話が行われ、ハイレベルな文化の展示・交流の窓口となり今後の発展へと繋がりました。

また、今年のフェアでは「文化金融サミット」も開催されました。中国文化産業投資母基金の徐波董事長、IDG キャピタルの熊曉鴿董事長、GARRONG キャピタルの張震創業パートナー、華僑城キャピタルの梁興超副社長など多くの著名国内及び大湾区の大手ファンドの責任者、各企業グループのマネジメント、大学教授が集まり、文化資源配分の最適化、文化サービスのモデルとメカニズムの革新、文化産業と金融の融合エコシステムの研究、「大湾区におけるクリエイティブ産業金融の利点と未来」などをテーマに、スピーチや対談が展開されました。

大湾区の新業態「ビッグスター」たちが会場に集結

第13次5ヵ年計画期間中、広州の文化および関連産業の付加価値は年平均13%以上の伸びを示し、現在、広州には74,400社の文化企業があります。この2年間、世界的なコロナ予防管理策の圧力にもかかわらず、広州の文化産業は変わらずその活力を示しています。2020年、広州の一定規模以上の文化企業による売上高は4,026億4,200万人民元を記録し、2021年上半期には2,000億人民元を超え、前年比30%以上の増加となりました。

広州市は、新しい文化観光ビジネスの発展を常に重視しています。今年7月に公布された「広州市における文化・観光産業の高レベル発展を促進するための若干の措置」では、新業態が文化・観光産業の発展のための重要な方向性であることを明確に示し、文化・観光産業の発展のために設けられた特別基金では、文化・観光分野の新業態を支援することに重点が置かれています。広州市は、過

去2年間で、ファッション・クリエイティブ（アニメーションを含む）産業向けに9,000万人民元の特別基金を手配し、アニメーション・ゲーム産業を支援したほか、文化・観光産業の発展のための特別基金やその他の金融資金を計5,320万人民元手配し、文化・観光産業の新業態産業プロジェクトを支援しました。

現在、広州市には400社近くのアニメーション企業があり、オリジナルコミックの流通量は全国のコミック市場の30%以上を占めており、アニメーション産業の総生産額は100億人民元を超え、全国の生産額の約5分の1を占めています。また、広州市のゲーム産業の競争力も高まっており、一定規模以上の法人数は260を超え、今年の売上高は計1,066億人民元に達しています。一方、広州のデジタル音楽業界でも、KuGou Music（酷狗音楽）、Lychee FM（荔枝FM）、YYなどの有力な企業が誕生しており、広州市のオンライン音楽の総生産額は全国の約4分の1を占めています。

2020年末時点で、広州市の文化企業の上場企業は45社に達しています。その中で、ゲームやメディアなどの文化・観光デジタル分野を中心とした文化・観光デジタル企業が33社もあります。広州市文化広電旅遊局副局長の柯顕東氏は、広州市のデジタル文化産業は現在、全文化産業の売上高の60%以上を占めており、アニメーション・ゲーム、デジタル音楽、ハイビジョン映画・テレビ、デジタル出版、デジタルエンターテインメント、インテリジェント・ツーリズムなどの新興産業が支配的な業界の優位性をすでに初期的に形成した、と紹介しました。

今回のフェアでは、広州市の大湾区における文化的ハブとしての役割を十分に発揮している様子が見受けられました。エンペラー・エンターテインメントグループ（英皇娛樂）、凌速国際、大湾区アニメ文化協会、香港・マカオ観光協会などの香港、マカオの企業、公的機関が当フェアに積極的に参加しています。一部の企業は、オンラインとオフラインを組み合わせたハイブリッド方式で参加しています。同時に、大湾区における文化観光産業融合のエコシステムを構築するために、第1回大湾区シアターカンファレンスが開催されます。

【参考資料】

・ノバ・クレジット、南沙政府と提携し越境データ相互認証プラットフォーム開設 金融機関越境顧客の口座開設にかかる日数を3日に短縮

(香港経済日報 11月29日)

・2021年広州文化産業フェア開幕 「文化版広交会」は大湾区の文化、観光、産業融合のエコシステムを構築